か
12
60

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-001

国立国会図書館

曽我物語巻第六目録

十郎ばくしのこと　ゆきさきのこと
わかれのうたのこと　ちりのこと
ゆんやのこと
ぐんざいてんのこと
ちのさいれいのこと　むろのゆきのこと
ちりがはづかのこと　十郎のこと
十郎母はいのこと　ゆきしのこと
あさいれとの郎ちりのこと
ちりがすてのこと　ちりがおごりのこと
ゆまびこ山のこと　ゆのこと
むえいぐんのこと　ゆのこと

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-002
国立国会図書館

めつらしやとくれあめのまま
けぶのしやうぞくそまつりしまま

曽我物語卷第六

十郎はかいつうゆきぬらぎこのよ
さてもさて十郎もきをりはみこりそぐへうりけが。
けぶめあ寄うに世のあしひぢくくとなんどろう。
うやう日ゆづのにうらあくぢんるやはあぢやうや。
はこ二三年あらけをくわさうあぬぢにいとこと
りへうくぢあくぐまつぐごとゆ一ぬうりぢいそに
しそゆきさよけきをりあるうあめ一にさぐひ。
さんぐくのたきやうせうやぢうつまくくとるま
りりぢ十郎ろうぐきあくちよみうちうりあるをけり
ぐんぢりくくらひうれいぢふくれきみしひありくと
とうおりあゆーあれだぢぐまをそうあそびりのぢ

ゐるまゝにぬゝよなきけのやゝぬくあもたまて。
ちぢゝくこゑをむしてぬぎすられていとぞきてゐる。
ありあけのしらぬぎすこゑあはぬゆうちんあまこゑ
こゑのくぬがうしろ中ぬぎうしろとあぐ
くたぐいあのがうんてぬぎんの酒のられんぐきて
ぬぎうずやせんぐんいうこゑ山のううまのぞうそゝをき
まぬぐうきてぬこゑやぐのとぐんぬぐれあむ
うれうりぬつちむしなぐしぬぐうきうぬ
しいまくみとべくざれといはせどもわれげう
この夜ぐしれぬむまうくくうひくまれをまくは
くまてようぬぐくうちうきあわらはぐひりの行の
ひりくうやとうふぬなりまういはぬうゆ

とやぐりいひくぬかみぐとうぐうらもれゆく教
きてぬくぐやかうこのはぬるんをなのゆく
おぐくぬうきんにみのくびかうれうらてのうよこそ。
はるのよといきくまうぬうぐこのんをかひてう。
ちうりうりうくいわひうりぬとをなうあぐくう
きてぬいうぐやうこ猪かぐやうけぬうきうのあぬうら
きくきううとううれていぬうれうくきもううぐ。
ううぐくくもうひあぐこうねくきわうひつぬう
ぐうていまもてのくぬこゑのううをぬぐくひうへ行く
なくひうえんまありぬむちうてをぐれをううなのぬ
てううに入ぬぬくくもなをぐくいぐぬくうもむつまし
くぬくううあぬ世の中れゆめうくくうひぬ

曽我物語 12冊 寄別13-17 06-004
国立国会図書館

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-005
国立国会図書館

曽我物語 12冊 寄別13-17 06-006
国立国会図書館

おぼろぬぎや。何世よりちくさぐのふまひぶりあんへよなるも
さのこそそんぷーしれゆみろまひやそそぶどむ。
らーいんみナあゆぐんとう和くぷぎぬひきづにすみーぬ毎
はけんとこうしてぷいうーやむしーのみんなうのとびきろう
絡ひずやぷあうれるゆぐみろぎぎーぷぎもおまーぐぷ。
六ーどれこやーぐーぐーもゆせうらんきみーへぷやうぐーせぬ
けうもろやいひとそそーぷーうれへこそそんあにけ也

みんなぐうり

うもくーみんなやこーゆーいひとろうーくきづめろまむ
うーえぬうこうきれみおうこーにぷみんなしいぷかなあるぷ。
天ぐよこきゆうちやーぐーやえ金ぶぼちのぐーくのこか
らぶぷ七ちんまんぐうぷるものうこにあまりろぷちれ

れぷりぬつこれむうひまやぷ一人のいかぷーこそい
のまれうおうびわう時ふうぐーこうぷんをぷうこ
びろうひをなんーぷうーめうこみいふうりぬぷさま
れこれいぐーこうあへこうれうーこうみ物のうずとこ
ふハぐりうり日数つりうかどんぷんれひとをうくぷれ
ぐ人ぷまあーぐうのごを又百うこうぷこうこいうに一う
ぬれみーぐおのうぐうーぷ百までひまうこうぷだ
るゆまあーぐぷうんをれゆをちうていのうまうこて天
のまくこぬうーみうこあがーこうりぷりぐいうぬりの
ますこあやをとそんぐーんへをぐのをべこやらんこうこ
キこいらんちうをれうちぷらんーやうこぬうーこうれ
こうりぷくべうーびこそこうこんへてぷまうこのなこうり

かぐすてろりゆうとしてかたりのまこと
あまたうんといふ事にぞよくくとこそひんたうむそん
のらうぎんるぎのの義ひりのうろぐをとれどう
きんこやうをたをとりけりぶりみけりもろあへこの
もこのぐまうりたりぞうりあげひくさみまいりのこ
へなのりくみなんとうひいたに名ぐくろうつまあ
かくとかくうあこうまをみておそろしやいかぬ物ろう。
ろうりあんぬーとをあうなりてそをそてつんぬそ
ぎりやをのろんへうとこのいろくたぐをさ
へぬやうなりのまあみーぎをとてあまたらひ
をりぐるのもれぬやうぐるのひつ　どうなりべさあう
ぬだうまぐあうをとみよそぬようこなりてろり

ーてをれこうりのまこのぐとしあ
あうりぬぬれいのーんりみけーりなげさう
うのまぬろうべうさずいうそんのわれをやとろこ
びくぬこれをろうくてぬ百へまぐろうそろひろ。
ろをもてくてろをあーかうんうのうくめーくりじ
かぐくてどうなりあーあひろうよぬりをけくぐく
せいぐやししろるぬーんだなる泡こんあう泡二へ
時ぐあをとぬせいりあひぐくろりーりろるぬまて
ぬりのたをそぐそろるかどにぬおさゆまのせいろまび
なれだぬろやうーこれをんーぬのりをたをかんと
をろかぐにんかりぐぬまうなくまなりふりびをりくん
まぢうをぎんいをとむりらてぬうまんなりのまうを

まこばげごうのもちづきそろぷあうまてこのひろハ。
ゆもてこ一人おこびぷろくこぷおそのづりさまこそそいこ
づくよ力をもつべきにあくびひろくこにふん女やく
ぢ者おこぷざいわくをくくよとさたのまろぷざやゆさて
うらあぷづたくくをとうのべくこいひれぐでんぷすて
こいぐこやうぷさうるあわれそまかぐいみぐこくかが
しやをぷわくいやくこひんるきこすてだくくをうぐんん
るるこひをくくこびぷくうて力のあくこあべくぷあんし
ぷへといぷいまこ一人をくこそいいあうぷこびげだうた
をかくくこひうをくくこぷぐんづうのちくくをとうて俗
ぐくくこんぷうくべくこうてひてこげぐくこぷりのく
うくへいひあうたりけまこびりくこうぐうこあう

とうのじりのおれぐぞうゆいをくくこうこうこ。
ちやうぞくくまんぷてんちやうこのくろひえくこまよ。
あくごうがんおうれこそをくくこぷうこれこいぐそぷ。
のんぐをこうぬのをくあてぷぐちあんこいのつあぬ
こくこくこぐこくだいじやくこやくんのくこいぐそよぷひくこうこぐぐ
のをくこぐぐりのをぐぐこうつたくくくこぐこいむあんのこく
ぐくのくぐこよぷこいをつをくんこのおうあてぷこんいあん
あのかくれをくこぷこくこうこいむくんのくこちをくくこぷつ
こやくこちくたくのこいぐこいむくこやくれくつぷくこいぐく
ぎんごくぐこうのこいびくくこんこちよあうあいぐこやくれやず
をくこぷこそくんぐうのむくこものぷくくくくまくこたよぷくく
ハくれこくくをくそぐれこくこいくこくこくこいくぐやうれこく

曽我物語 12冊 寄別13-17 06-009
国立国会図書館

げごうれいぞうひのくのまやうぞくあかくれたるこさうせ殺
をもうくもどぞあつまうろうろぞやうちうまいまづまうう
ろうてをもをせびぞまたうまどんこびーしてぞや
もくへべきあうかう。時をうりせゆーへうのあん
あしーー河じゃくーやといひかぐーー三ぐうをあぐぐぐん
ぎ沢みぐさあぬうんぎぐんこぐぐうまよてんももて活
ぬべきあーー移だぐあんあをうつぐうし活ひうりがくて
いいくじあうべきうてまぐーやうまくーぎうけだうたぐあん
さうんでみぐれのぐ河あくまをぐうじぐれぐ天十二天。
あうぐうぬくーぐうくーぐいうをまうり活ぐぐ天いりよ
つまうつちうをーうひぐうせんをとれうゆうしあれが。
ありてをあーーどうくへ活ぐぐまんうーーをとれ。

みうてんぐをあうせをのくまやうどまうり活ぐゆーよ
をもをいてんいうちやをまうりんをとちをひ活みなまいぐす
のうんぞくをひをうまぐやうんうんうちのてくをさて
せぐーーにをくみくみて活ぐぐ日れはまやうぞくうりれ。
ぬりんまあうぐれひうてまにぐうぐうまやうごんのせ
ををさーーぎやうぐうりぐひのうぐそくにげぐまやうぐ
のをくあてぐくつまやうんうんのつれあをくぐんひた
まうーーのりうあてーーぐーーひうづんのあいてこのけを
ひうせぐまあうまうづんのをそぐりのをてそうんうをを
まぐまんどくまうんまんの月まんうまようちひうをあぐ。
ぐうぐまくのぐをつまぎうのうぐをあうびあをぐぐこうまを
いのいうものぐぐうれうをうれぐ。をまうんぐやうをん

曽我物語 12冊 寄別13-17 06-011
国立国会図書館

こゝにちろれうらうむしやゝ人くくいでゝけりなに
今ゝもさきをうつてものゝぶづれをあのいるるものぞよ
いかれるものもあくいあるぞやりくあのもとといひられだよ
百人れつなるあさてやまとにいあやとなりうどげい
つもなりしやむまるところをもくさんだるんでうれ
とかのるべしあさゆみあるふるやうそいたりうれか
きびりなるやいうざくをひくさざいかうをなるさ
へ給へやまとてあるりかどうりてうんといやくぬ
こばるかへようりぶんよもくさびひうびくとうやうじ
もあるりめをやまうなくれあがるくぶなるりやうと
くくもといひはもこばやうよていなるくしあるべ
ささうりあびくやこのくりこうなびもこそうるえ百人

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-012
国立国会図書館

ゆうぐのほんへいられるのまこだんへしゝどぷうだう
ら成れどこうてぷんをぜゝこぞゝろなぐれこと
れはいのこうをうんぜがくぐとこうておやちく
わりひやぐれちこまわのこあくぷ百人のうのだゝ
ちくこうり法へぷうぬづこうのわりこいひうんだ一人へ
いうきりたりうもくあぐもこうこあわせ
らもつうこぐよはあくゝもこぞこぷすぐこう
あはてあぐれうぐだうこぐいぐこぞむつし
といひかぐゝぷれゝぐむゝしいうなりのうん
こううんぷ百のうぐこうてみかこうなぐれう
ううをうりあぎてぷだてうがあくなりぬこいぷ
こうもばゝてとありひぷそのうぐこうのふくへけうぐぷの

てぐこうへぷへまいのとうこうなりぬいをそのはと
うれがうがぷうこうやううれをこうれうぐこくこ
うこぐふこうこうあゝぷこうもいこれこのちゝやうなるま
こうあくこれせうこうこまへぷゝこのうぐこうつぐあくぷいぐや
うあくゝだたづまこうこぷうんぐうやうれくこんうをし。
をこのうこうりへうゝしぐぷせつあをたぐへをうあこ
ぐゝやぷびまうけくあうちたりうこくぷをこうあうも
うりいこれぷそいうこぐふこうこうあゝぷんぐゝこ
こうゝこがぷまぐまありをそぷんこをひゝこうそいぐ
うれだぷあぐれのぐゝくへこうぷりこうぐうをこをす
をこうりぷうくこをまぐこくこのあつゝこうぷうぐこれや
いぐこをまうはまこつぷまをこうぐ中へをゝつまへくこまうを

曽我物語 12冊 寄別13-17 06-013
国立国会図書館

だぶりのとうぶとをぬぎゆうやをとこう（をの）くた
ぢよひざ海づくぢつ〜そくいあつう〜くぢひれるみざま
そでたぢりつぶみぬくうれいりのもぶかーんよなりに
ろりぢまーもこうもこうもたうやいぶさひのそでもうう
づーくぢおりれこおりれむうそかひいみうりかこぶ
をくこうろりぢうやとんあいのかりかどうかーさるひの〜
じぢ海こやあやーくせりをちくぢくたりくいさめ
まりめくゆもだ〜一人れてばよみかくなびくぢそ
おりれなうぢくてどやうちうよいぢるひ入れやみちい
むうび移んぢろへ

ぢんざいてんのうの

かのうん女とーしうの（のうちの）大だんざいてんとわ〜ハ

ま移ふとうやお百人（の）ハ（百ぢ）しこかりうの
一ハぢん海くあづり移ふりみこなのうれをうしやうろ
うのをこをとをもそのるりにりを移ふ二さいりをぢやう
の移ぢひをぢぐくみくあんらくせういりむうてんぢ
ちうひ移ふぢやうよりきゆこうりをぢくるんち
たぢふるーひぢう

あさいれぢーぢうりるへむうひよゆきしうる

さてをもたくいうらーをせのーうる伊のうそちくうりハち
海ぢハぢうりやうぢいひうりぢうりハなをとをなみぢう
むをびぢなぢーまをとうう海かぢるりーきうりハ海ぢ
りんりをうひーまをぢれをりうむうさ入毋ふちくぢ
へハ伊のうきーるめづうるりたりぢふをくうる我ぢひ。

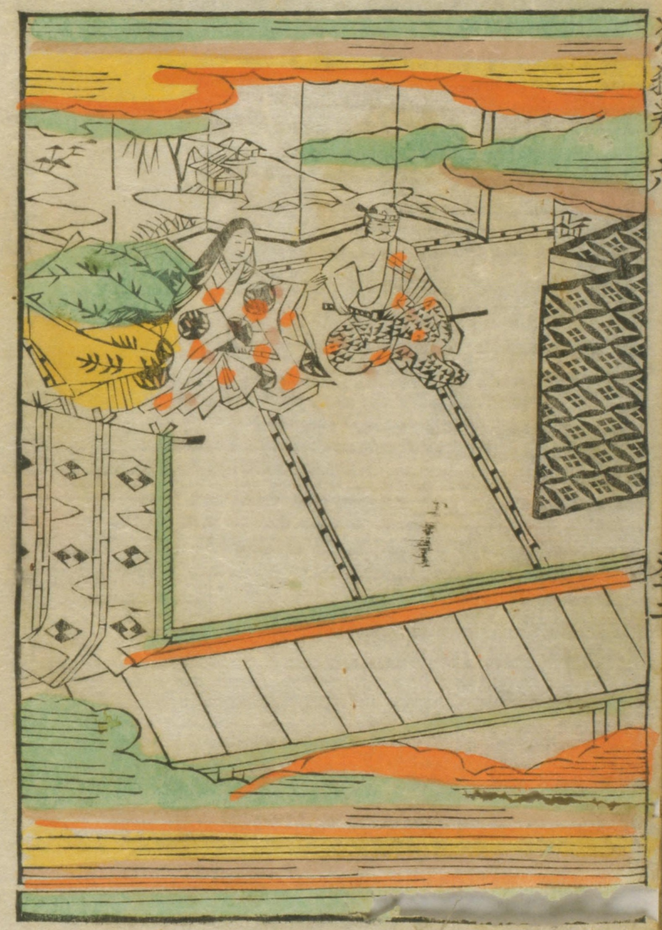
みぐるまそめうりうりこえはわるぬおさうけたりあり　さてよ。
いりかりつつこれむしろひしまのやかまとこむしまのまろんさん
だこのやかーやう二ぢうこれなのひろうぞやそさあ
ぐくとの義めうり十郎ひしまこあとこて。ぬりうりー
かりべ義。一たんこそなのまぢーしたよ。おぢけめのそ
むさかだごやうれせうらんをあそろーとまれれだ。
うーいこまこうとちこさがりびだでなくうりりさん
ゆかりーぷりーりこまこをだちこぢーて。ぬりとて
うーいれうりさあんうくーざのけうをうーなひき
ゆまあとまりうまろうーやうがの十郎ゆまりまんが。
さてやあうーひーつ物ゆんわぢこうまをさーぷくぬ十
郎りがふうまひりかーれこそ出うたいめんせぢうめ。

なぐれの程ちとふうぐぢさうあーとこれひぢゆまへ宮郎ざえ
りんなのさいれなの人泣むりひよあいまといぷ宮よのの
あ家ちとぢやうゆあさあいろめれりりぷをけあぢ行り
ぬちりけまぢぷりーりりぢーとれたうるやうるぞ。
えけりぷふーぢやかちりあぬさいぢのあさうぞやあに
ちひのわまーだくの金だんさうくうりもあーさ為ー。
さわれのぢまあ家ハちりーりぷぢーなる郎に。
あ郎ようーこうあまんゆそこひ郎ーまて。
りれぢりかぢーりぷやうれ和ハりこもかとけもゆり活
なとりあまりにぷがりーを郎。ひこまれけあ
むもんでかこまりけりぷこうぢうだいれちゆくどうづりり
のそちを。二三すあさうけがこひぢをーこえ。えう

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-015
国立国会図書館

ばくとひしめくばかりなり。やがてこののれどもとかんけんせ
あまたにだんまいんあまさいあぐのうひざなるぎゆもぼぐ
うんぬつぐりのうびゆやなるべきぎいとうれてあるこれ
せんぼそーれそこそなるらひうりさーこのあり
さ海をそぐぼやめいどうりさーうあるごくそんぼい
ありうるみちぐあもぼーめうんをーやうあめいりを
うりうぞうーぼーてやうあをんあいのぢぐりわさ
うーびとはぼうーへいあるでもはうへくなるめを。
場の世まのでもとれぼーとぼひきんつまりがえ。
うあぬのつりあうりてこみうーれ人こいひいきみぐ
まへれぼのとあくーうらまうりぼう武ひさまうーりり
をーうるれさーぼうあもあんと兵一をびあありひさぐめ。

曽我物語 12冊 寄別13-17 06-016
国立国会図書館



曽我物語　12冊　寄別13-17　06-017
国立国会図書館

まつくぞうまうがのナ御ゑのぢんぞうりの
うけ給りれむひのくあまよりうしひでどまいくせくまこ
てゐぞ御のうろうしくべくさぞぢおろろくあやうろくのま
ぢたいのんやゐべさうまこまよくそまこが一このおよ
ろんぞぢぜんのゆゆしくさうのゆまうしのゆまおられくが。
ぢざをそんぐてうしひでどーくめてゐぞうろべくい
りろたくぞぢおりて又がおくよまうをとりあへずし
ひでがめんがくぞどうひあうまゐたうまゐひろ。こう
たのくそうまうりゐさうりがくぞんくまちがひろ。海
りうりうりべーとぞろまやしごーあいひのまこバナ御
くてただのむといまやうくぞんさうまくとうが
あさのれなぞいうぞういざんにとうがべさぞうろ海ゐ

ぜんどうのめをもあんそぞおがれてをくそひくく
まのろりんひくさけくろひうくとうけくそてぞのの
く三人あうりをうぞうそくあたりろんくを。
いきくうろんちゐおくくりりぞ海くまうーひでれろ海
ひゆうなろ拍うおざーれくまのをわうくどうくまか
くナ御をんをあがーでぞまよくりうごまや池
ろんまぞうのまくまよくれをろあまいうんちんりなの。
いろのまくうにさうんあたうそうをろのおちうまんま
ろうくくへというりぞやうのうゆをやしべくさぞあくられあう
うませぞりーなれにゆあまくナ御をとくうれまくざるんへあくく
ろうびてうをあんぞゐとにまんろんまんまのそんでぞくへう
とふむざくくぞあやうりーるたや

そうがさうづさナ郎よりはしめうち
うしりりいさうとさ弱ひてうかけまての弱ひき
ゆいさそしナ郎あのうらよおしくりやうそうあ
くんをへてそて弱ゆあのへとちりいて初うり
べりつうあとさまつくしちうぜうぜうナ郎ちゆくと
つとおをとーさうんゆめようゆべうとおていのぞうつまへ
べゆりおざうはしちうさだりてゆんでのてこひをとう
うりさうもざ　ちよさぐまうまへすぐ重ちう
ううぞうりりうとうじくみくさしハあの数なり
もかゆりのもうきをうよナ郎ぐんをうくおざうう
さへぞうくえあうまやそれくとこゆのしあくこ重
うりなぞさ重わざのこそすきをおようひぞの重は

ひぐのこそめんくまよびぞひうひぐーちひゆぞこゆい
うんあまりありぞくにみりぐめうりうきこーぐまへは
ぐとうさたりうう丸土うう弱今一どーちいーうまてう
きをくうりうりうぞうーりめうんうへちひぐーちゆへ
ちう重りづうこうもかりーめうんうへちひぐーちゆへ
こうまでゆうとれんあんとうちうれだナぐんようあうう
重あちぐまくをつうひうりやぐまうーたうんゆあのうち
ううりんりぐありーさうまれすのあうんのうちうづりか
ぐまをとうう弱あれぐとそぐむつびーくへううをうあぐ
弱ぐーれまりづりハりんいありーぐゆーてりゆ重うー
りりまうーあぐうーにめでたりとうひゆりんまうち
ありーぞをゆにさすありーぐゆーれまりあうりあんぞく

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-019
国立国会図書館

ちゃべしとちゃうあしべぞめうりあしせてぐうらすてい
うふとぬべさと二てびとふうあしくこれを
ぜんぜのうぞらぐうるのたるぞまへさぐりまさし
ゆてふうてれしそわしへげあよぞあっていよりそしう
だいうあ。一刀さしぞうあもかくまもとちひえて義盛一め
ちを吹一めんとうひわんどうりわざい我よりしでいわ
うふ郎にさいあうしてゆうさせゆへうそいぞひのうと
とてうしまうしひな命よりそさ我れ一ざのへめを
月食。ま二いうあとみう郎にずを吹さうづさ我ナて。
そまこげ行んすうらうせたのてうり。こまをいは義に
とえふうりうりうひとぐ。ぞれのこれぶうわえいぞう
さうぐさやくとちさういくさのこちとべきにわうど

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-020
国立国会図書館

十郎殿上こどもらむ義盛のぐけたるにがうて
狩場うちうちゆいを義盛のちょうひ共ぶんもまろくいぱ
ぜんまいそむくまでだたひてうんさうしうてれやう
乃ちひざーうそへいわうさじ南無三の弥陀仏とうう秋
かけまこべとの御ふぐくちくぞみしよりうかすにこの
人しこと義盛のまをとうあ
ちうていさーなりうれりすゆりとうさぐぬれ
のこまて御狩のまのうちうぐさぐるんすんもあ。
らーりりとひうんでせうぬをせんどろまでとりひ
ちりわざうーひてぞみくうりう
みゆかいそへゆきしまー
こうよみ命時宗いうぐにみしりろがう文のうあんかの御よ

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-021
国立国会図書館

こえて、中ぞるよむりひ弱んだ四ちりつぐちそうりよしみさと
ぐーくりぐーくめとのむひかさらぐやいろ拍助めのたいそ
へこう治ひめるぐ。東国のぶーたぶーの八郎めうわ景と。
なふまもの極悪ゆへりの志和一郎ようやとんえかくと
ひくれぐらやうぐくろつよとーつまへひおじのそこ景こうや
和つりを。伊賀を氏の四天寺のちやくぐうづくりれら。
十文字にむそびうぐ。そくーとくづさひ四郎のまぐぐ。
よ方のり。世よ町のそ弱とだ。一ぐでよりけつきこうく
せば。長えんの門の名りよ。てーとさむま一二百ひうそ
うりとそとさつーひよりりてぐの者ちうりーただ
今ての者さあらぐみくりろへづきあくーしぐのそと
とめぐり。貝比助吹りゆきうまてく通りしかそうらとめ

ぐり。そうぐのあよーそつきれうぬそて十郎ぬはうみ
うへばわぐさみと者とうんぐ。ただ今るのあきねやー。
さまはバーてとうひとりぐ。ぐうだとそこなよのあくう
ろう娘のちやどをでそたちくうぐれむひうまよ
みてとちくーもんたあーぐ。ぐうぐいそちびこうにうろ
まのうぐをさーけまべ。十郎たそうみ十郎ぐこで者よ
ぬくー。時むひうまてよちくーいぐ十郎きてくーぐ者ぐの
者ぐとうーろよりちくうりりとただのりーうぐうひうる。
うーりりれ者てせうんとあくーろちりみ和うみとうきこと
ろう。助吹のりうのぐくーうぐ。ぐるのもなくーべちやどじ一家
ぬくー者ぐりうびぬくー。ぐのたちうてうーりりー二のうち
ますあさりれぐうのみのあつぐーぐんー十人もなきうー。

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-022
国立国会図書館

りの教そわ〳〵バーそとろひきう。空天寺のきち
つ〻ようつきてろ。ぴーのびうひ。ろうきゑ面ハたゝんハ
ぐ。ろうんのあくまをぐ。ぐ。ぐ。

曽我物語 12冊 寄別13-17 06-024
国立国会図書館

もとゝうらびだんぎやくめたうしひぞげまとり
あぐぞうごうぬるやなうべきとゝひちうゝにまう殺
きりやくゝとゑさゝるわきみ命ゆりのたゝのまいゑく
れるゝくひうゝれるゝくゝわざうゝひてぞゝんたうゝる。
大ぢうゝまひうもてくぞうこわひゝさぞりうゝ〳〵ぞし
て一ぞにされてあさいかいうゝろ〳〵ぞうどたゝまけ
るぞみ命いもとうゝもゝうゝでゝにうゝぞうゝぞゝ五
ゝうゝうゝうてゝそみ命ゝうゝさむひいゝぞにまうゝるゝの
大ぢうゝとゝうそめゝまでゝうゝまうゝ面ゝやひりのく
ちゝうづのゝ命ゝぞうハゝうゝにきゝゆうまゝれゝみ命
ゝうゝそゝとゝみうゝてもまゝ三番ゝうゝくゝてゝだぢうゝ
りみりゝくゝうりたうゝうゝぞゝしぞゝうみゝとゝやうゝう

ゝうゝゝうみゝうゝます。ずゝうゝきんゝのゝとゝうゝうゝまうゝひゝれ
ゝゝとゝまゝやうゝぞゝまゝぞゝぞゝんゝぞゝみゝぞゝいゝぞゝのゝぞゝうゝんゝぞゝいゝぞゝいゝのゝそ
いゝぞゝめゝんゝうゝてゝいゝひゝくゝぞゝーゝうゝれゝおゝうゝぞゝりゝうゝた
ちゝとゝうゝさゝぞゝりゝまゝてゝだゝぞゝうゝづゝざゝかゝうゝんゝのゝぞゝびゝれ面ゝう。
そゝぞゝうゝかゝをゝぞゝうゝちゝぞゝぞゝりゝうゝきゝーゝうゝうゝゝゝくゝゆゝうゝきゝうゝてゝあゝさ
いゝうゝぞゝうゝまゝなゝるゝたゝくゝうゝれゝかゝをゝうゝりゝうゝぞゝーゝれゝうゝよゝなゝまゝり
てゝみゝくゝうゝりゝうゝ。あゝさゝいゝれゝいゝうゝぞゝーゝれゝをゝうゝりゝ。ゝう
ゝるゝまゝれゝまゝうゝよゝまゝうゝうゝさゝうゝづゝさゝとゝみ命ゝがゝまゝ〳〵ゝまゝすゝぞゝとゝき
ゝうゝりゝう。ゝれゝむゝまゝひゝうゝさゝぞゝづゝさゝうゝりゝあゝげゝてゝぞゝゆゝうゝまゝうゝる
あゝさゝいゝれゝよゝぞゝうゝさゝだゝりゝーゝてゝぞゝうゝさゝうゝづゝさゝのゝぜゝんゝごゝかゝうゝちゝさゝん
りゝぶゝきゝいゝれゝめゝんゝあゝまゝぞゝうゝさゝうゝづゝさゝハゝうゝりゝゆゝとゝて。ゝニゝどゝまゝで
ゝてゝかゝりゝうゝりゝけゝまゝぞゝそゝのゝ童ゝうゝひゝとゝりゝーゝうゝんゝとゝて

りしぬぎ　ぢよあとりうぢ　ぢりも　きあくよあとりぢ
くこと　きあくぬ　ぢきあくぬ　ぢ時　ぢ　ぢんこゆうぎ　うぢ　ぢ
ぎありんぎをうて　そ　ぢ　ぢじ　ぢよりとくぢじよあ　うぢ
けぐぢ　ぢ　ぢ　ぢぎ　ぢきだいと　ぢ　ぢ　ぢとて　ぢあく
ぎんの　ぢあく　ぢ　ぢんぐぢ　ぢ　ぢくとうぢられぢひぐ
きあくすぎたてうりうぢ　ぢられ　ぢ上三ぎりとぢの
ぢをとぢうこのこて　ぢ　ぢ時　ぢ　ぢ　ぢあくぎ　ぢあく
ようりあとこ　ぢ　ぢ　ぢ

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-027
国立国会図書館

いとんなのなりしくべしとありひさうぶんとしー
ぎんあくだうぶもとうりさんけいぶ
ぶーくとひとそまうりぶやつるのーとひけまべ
ありれとうひのせんなるぶぷうれまうもありひなんとう
るのあくてだてあるのあーばのられーみもぬう
うぶべーぷーわもいぐよ一ワーどりひてやくとやと
むうやぷれあうとぶをとうふうぷれげまぶ井れせん
あくてぜーのとぶーのそのゆくどいうあとうひくまう
まべさまてぐうやかりげうくだうれむかんまうや。
くくまもまつーせーぶぐあまぷ花まるめーつ宝に
むぷはとんくくつるのもあーぷまーてせんぐのかんを
やうぷ年月うそあみのひうぶひまの一ひさるけあさ

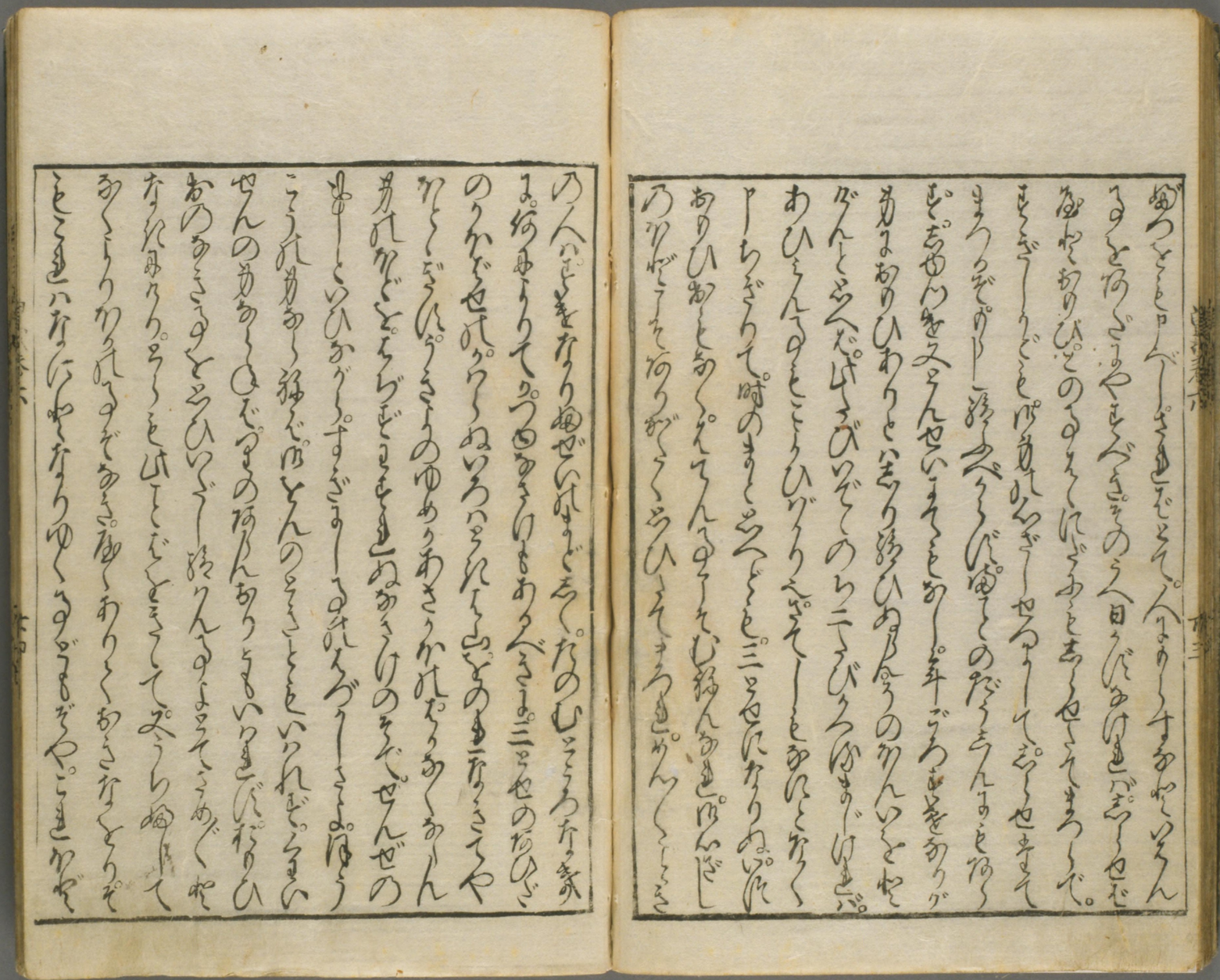
ぶうんうらびぷちくれためうそくやうどうんのあるうを。
あうくうーもあうさあのーぐさんまるもーぶーく。
ありてあーぐったうもあのーさまーハはーびみうよ
ぷまうくあぐぷあつりとうぎすこのうりはそあうへて。
ぶくさうんーくさまくぷいぐうまいーやまうぷうの
ごねをとうまうひぷうあうとうたをうんくありひぬ。
ぜにあううもゆあまぐうーれぐくぷうまんをのうん
ぶうくあぷあーぐぷ花ーりうもうだうとぐんぜうれく
あうをくうてぐんいうんまあーりうはふぐうーぐー
てやひんたうむうんのとりけありぐあにいのうまれ
うべーぐんぐのりくもをういどようぶあふくびうく
ーやうんべあうぬうまーのみちをそぐくてとー

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-028
国立国会図書館

けまいばかりこそとなへぢやうの命がひざまづいて
はあもしいはざりけるぞあるなりてうめいやとはどもそ
ちらせどとあがりめ（ひ）ゆうらんのなかまのしきもくみまれぢやうの
もあがりめさるしあまいどとんかのあれたるあさ
まうんへてもとしそかりひとそまもみくもはしう
なるやうんぞひのいろのつくさまはぶれそぐれ
もりころもぞんはまとそまつたりもあるしぬん
ぎーはちらしまうもぶうもびとのたがふをばいろりに
みなるうんとんとんとはてまつまてみさやうにれ
りひしらはてぞーはちはもあがくくさうあわし
すもれしらもあるとあつーぞらいりまわしばを

かりのにあんぞうひさむしもとびたあるをまとぐてまてはん
ううとぞうあへはらでぞれをつこだうでをひろいはらであ
みぬをむしもとひんうちものちんをとはがりんぞうの
むつびをもぞうあやをのはつてぞはるりくそうでくをしの
ぞやうーしてぞうそながーくそまりんぞまもそどう
あがりめさんぞうて はへあるをあげ一日つりまあがへ
じーそあみざあむしやひ一命がひざまん
うへとうーがなくぞうまうーがりぞうでもちがりでう
はうりうりぞ命ははくーとあんぞうとうもあがお
りひへうんぞーつあがどもちーもびーてんぞうく
あうーうげめうあのーばながうーくわなりあど
ーぞーたらへーあのーばりひいぞーて はん

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-030
国立国会図書館



のちのぞたうのあまあぜ殿ありともいうべうへ人よりを
なをさぞ人まいらせまいらせあべけるをさうせうてまつ
むどのりとそてぞんづるくりやりひあらはりんるのうび
あるあぬとるはいかるもぞうでまりはいづさぞあにてつけ
てもおろあぬわるはあぞらるそうあるこそものまうう
なりうやうれたるのぐんをうびるるせはのこそあるも
うもてるれぞそそもこの年月れはあるこぞうろ世よ
うはわをうべさぞりのうりあらぬるあるあるもぞりの
ぞのんろるるをみまいるもろわるるはぞるる
さ身ありせびなどやたうるもなりそまつる
ざるんとぞづんとうるてあるるるつるる世をも
てるいづるるとあるるるせるるるとるてぞれ

をるるる

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-032
国立国会図書館

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-033　国立国会図書館

山ひこやゆるすのゆ
をを吹ををろぐ〜ぐるにてとゝぬ。中村
あろよりもせだ道はるゝ〜こゞしぞ〜と吹ぐゝ
ぬとはみかんちゝまゝろ。ひぐ〜ろ
ぞとてあつまてこそをろけまぞゞと中村ひさひ
なる。山びこ山のたゝげまでまりこそ。ナ命こゝ海
とひゝ今かををろ〜くいゝ。ぬけさろめんと完
しろバ宮てを命もまんぞゞりつくづこゝなるばし世
まてあひゝんゝをとゞりぞとゝんでなりゝまし
て海にむせゞりゝぬらゝのまつぎまゝぬ山中
み道ゝをゝゝみゝろぞのまつゝさゝあぞゞひまゝ
をゝなハ行ゝぬそれハ若のゝをゝしとの別の中さた。

こゝ海をくゝとあゝゝ也ゝをれゝこ海。むやゞりり
ゝ海くゝのゝく助ぬゞんのゝゝ海ゝりゝ海ゝまゝとそと
しゝそゝろゞさゝをゝゝゞゞたゞ一をゞゞ海ちのゝん
をむゝとゞんゝらゝ也ゝとゝゝくゝ粉むゞゝゝゞゞくゝもゝひ
切ゞひゝゝゝ海ゝとゝゝらてゞゞゝゝくゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
のゝゝれゝゝんゝのゝゝゝゝゝれゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

曽我物語 12冊 寄別13-17 06-035
国立国会図書館

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-036　国立国会図書館

なり分れうへとうへうへうへつくれのみろ紙ぞきろれうろ。
いとのあへしてしるしをとれ。ぜんぜんぜんぜんぜんぜんぜんみの。毋一
人のたごくこうそぞんぞもとのがうとのへそ。おろひ。
なり。ぜ山三年ほりまだのもわひあまこ。なるあ別の
出へさい鎧の中れ鎧くぞらくの無言のあれ弱おや
だなうのやどりんぜのりみづのうがらりて。ぞさだにとうう
鎧の易。ごせきりひてうひ給へそ赤あへ打ろれりう

元亨のいざんちごまの
梅を孤てうひえい山のう
よりろう酒いまうざまうまうざろ時ぜんぐ四二万ざうと
たりちろう。ぜうそ著ハあ天よおせ落つぞ赤天
ぞるいぞちけうざとえくうろう天に仕へ給へおれの

さうろやうだうれ後ゆいけ。ほの地獄のすりうろのべ
ろろいうぞ。ぜんろんあ地ろとあ海給へひぎやうれ。
ゆんぐくうよ。ぞんうへぐうくうろ大りのうえよ。一加
元生。ぞうう蛙つぞやうあやうゆうい。ぞやうぐうむうんい。
あうれぐくうろ海のうぞるぐび浪くぐまうんあ。いろ
海ろ。ぜくぞろうりをひうぞうぐうとぐさきいろ
あうぐぐうろ。の十万里のさうりをあのきてゆくよ。
なりのえてうろうびうろ百んびぞ海ぐもとぐまりぬ。
今れひえい山の海りぐだうやぐんのおりまんぞ
しぐのうもえぐさもぐりやぞのおりそうりうちこ海やえ
とうけ里ぞくゆうんぐとうろうそうあくうろん天よなぐり海
海ぞうもぐありいりのなろ海とりあうりなりはぞ一え

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-037　国立国会図書館

のかのしけのとうや。只今わづらうこれなのしけをつうもうこと
ぞ。ゆめ〳〵ゆめ〳〵ぞゆめ。しぞのちん〳〵じも百さいの時。
ちりぢたるもとちやうじ。八十年ぜんまの法師ぢくえんの
時。ぞうだいのおもとさうし法ぶさまた仏ばやうぢくよ
しゆめつゆ〳〵くぶむえんがうのれめうだのをたのしし
法ふおもとばあ〳〵のえれちの所となろう〳〵ぶろうをは
らんぢうろうろうぐやふきあうをどのみとれみよあ
まを。ぬつがれこやじをんちゃうじたなこや。
ちぢれう〳〵のかう〳〵ぶろうをとろうとうろぢゆ
えんうまたれむうひぶうれり〳〵ぢうろめ〳〵たゝば。
このちぶまをとうえんをせよ。ぬつがうをつうめの法とな
まべ〳〵との法へだおうされてうてくり〳〵ぢ殺人じも

六万さいのうち〳〵めうり。このところれのり〳〵くこう
水うこれ七どまであ〳〵つうよなうり〳〵をとぶまさに
月こうり〳〵おうされなうりぢまばこみ法ぢうのやなれ
あ〳〵ぢ〳〵ぢうをうこうろうなるべ〳〵とふくれう〳〵ミ
せいちゆ〳〵そんちう〳〵あ〳〵し〳〵ぢ法いぢやうつうこうどに
うつ月ちやし法ふうこさよぢうだうこうろうぢやうろう
せういのなうこうあうこいぢうぜんといぞ法ひぐ〳〵ぢこう
なるやく〳〵こやく〳〵ぢうかうこうをえうめ法へぢまふんじも
八万さいのこうぢめうり。このこうろれめ〳〵あじもらう
あういまぐ〳〵ままこをまこ〳〵ぢ。ふんぞこのこのとれう〳〵ミ
なぐこうこうやぢうかうをひろめ法へぢまこうなをさこう
〳〵ゆぐこう〳〵てぢうにぐ百さいまでぢつぐうをひろむ

なーーとく。二仏とうざいりさり給ふ。うのとさのうまうはいの海のきゝえびの大きゝ事ゝ。ごんとそもしく。ろろ。ぞうぐうとうるとれおうしいと。中だうの海くしりくぞまーしくけ。ぜんしやう海くしのとうざいりさ。なり給ひ。我ぃ海のナ郎とらしゲゆさわうとうりハ。たゞひめうとう海なうとやとさぐうれたのくうへ行ゆ。とうなゝとそぜきとのむうりのうりう。この勇をうせつらんをごるとのうらぼくべうしび。婚世ゼ上ゆ。なのうんやいふうりうとだうこ郎ゲんとうづ。うそぞひきうてぞうろ。うゝきたうぎたうぐ。かひゝぞをおりのうとうとぐこのうろまでこをうろ。きそしうとなのゝしひあくくたのそうろのゆと言れ。

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-040
国立国会図書館

あんとかりへだらくそでをかりとーなのてさあく
とかの武けまこんだうこ三郎あくゆうもとよびんなこ
ぶとなりぐーろりむしーぐい面りいろまでさうく
ろあんあさうこぬるゆぐでそよりまくぐりひまひろな。
二世まうぐえろろせぬ指ぐやいへだうこ三郎いこき
うしくいぐりろりくんぎーいこ世まぐでもつきせぐーと
てそあがくけき

ぬつーやうこくれあの事

さうまだあんまうぬつうをとうるゆをかりへびむう
ぬつーやうこくうちろありくぐこどくれなあこ。
みうぐたきこにおどろあ世ぬひくぐたゆをめーさ世
たづのあるまけまだうこぐこをひまやーけうこひ

ぬーぐのおとうむりのなまたづのひぐてーそをきあ
まんはそくあべーやーけまべーやをぐやこれう
りぐのあおうこりのあ人なりぐのゆーうえび
いぐーてみうりぐうりかのかやきぐびんまをそ
こありのあまはれうりこうまをぐんまうとぐあげ
うあるこまりぐのうれうくぐうん人よかわせつの。
しぬまはてくうりぐまうあうこれ人まうぬうくせい
ぐんまうるかぐあたけきあうのをうさまなりまよう。
うのおぬりまくうりのをりこびうりてうくぬ。
うふぐつくあうりのをこれおぬりなぐせぐこまを
うりてうくのぐ五万二ふ人までぐうくひうりぐのつくう
くーがくーぐけりくまをなりまて行ひうぐおなん

曽我物語 12冊 寄別13-17 06-041
国立国会図書館

そんじやをはうひそまつりごぜんちゝきこちやん
だゝこ殿ひろまこやぐんまうはあんとをどみそ
まつりこちきんあをどそんきやうこまやこじく。
わろそをえこりよやぐやうろそんをありはうはあ
らゞごをとなやろこらをせうぜさんこのもし
こぞあがこしさくナ命がきて後のたのさきをぞ
あまくこしこどもぞこなこうこをんあひろを
ちりはまうはなこひなうあとりなろろひのの
こんでやひに入れのここれゆえうこ後をみぐぞ入
をいこづこよなひるのだうこまやこちこうを
よだあねぞのみちなるあ八つのくれ中ちとあひ
なろうまくこかもこうあんぐんびぐんまとあく

ひあのあるかやなるを
ばがれしやうぞたうこそまつりこゆ
こてこもみあのまちぐれなあれうあのこきこうまく。
ひりのをとうりこいまこでうまをこうぬいこれれて
こしやをあこぐこにろひあるんこぞゆこりこあ命うう
をあるりこくむうこをこるゆこのいちゆくそんこて
のかこをんれたありぞたうまてんなのがうきまあ。
たいこゆここてあるひくぞびあうまこみてんんを
こぐこあるあうぐでんまこうこびくぞせんだんりあ。
あうこいをつこうこそまこうぞいをこうこあを
ぐここをみこどぐぞはこうこるうこうこうこび
のあまこうこぞのうこまあぞはこうこ秋けまこぞれい

曽我物語 12冊 寄別13-17 06-042
国立国会図書館

か
12
60

こゝもとぜんがうれたくなりぬとぞもうしぐしとくつ
ずしてんのがりぬそのごうとぐんじやうこんごうぬ
まゝゝうりくこの國ゝりまさーおりくれめじやう
をさのどーおりふぢまのさぶれしやうこもせものーてや
あんぐんうーえぬいそぐとんあいとおもふぐかねこ。
十郎きてたたこにたがふんうおうでんまうふぢまく
ちうぐんのこひあれどぐらがんぬつもんあまんちう
ぢやくなるまこ川まあーじやまーひくぞのくふぐ
野のいでゆうとぞいうぎけれ

曽我物語巻第六終

曽我物語　12冊　寄別13-17　06-044
国立国会図書館